南小国町職員の懲戒処分について

下記のとおり関係職員の懲戒処分を行いましたので公表します。

【処分の内容】

1. 被処分者（当事者）

処分年月日	所属	役職	年齢	懲戒処分内容
令和6年10月1日	建設課	審議員	50代	減給 (10分の1、2月)

2. 管理監督者

処分年月日	所属	役職	年齢	懲戒処分内容
令和6年10月1日	建設課	課長	50代	戒告

【事件の概要】

被処分者は、下水道事業において、合併処理浄化槽設置工事の設計事務を怠り、課内の業務に混乱を招いたほか、事業者に対する委託料等の支払処理を怠り、2事業者に対して一時的に約220万円の未払いを発生させた。

また、水道事業においては水道使用者からの水道使用料減免申請5件の処理を怠り、減免処理を遅延させた。

その他、業務上重要な内容の電子メールの確認及び処理を複数件怠ったことにより、水道事業及び下水道事業の円滑な実施を妨げ、課内の業務に混乱を招いた。

これらは、地方公務員法第29条第1項第2号（職務怠慢）に該当するものであり、かつ、被処分者は過去にも職務怠慢を理由とした懲戒処分を受けていたにも関わらず改善が見られないことから、懲戒処分として減給10分の1、2月とした。

管理監督者については、被処分者の処分理由となる事件が複数に及ぶことから、日常的な業務管理上の怠慢があったものと認められるため、懲戒処分として戒告とした。

※被処分者は反省の意を示し、自ら降格を申出たため、処分年月日と同日付けで参事に降格させた。